



◎平成27年度川根本町消防団辞令交付式

使命感と責任感 で町を守る

新入団員を迎え、気持ち新たに

4月5日、健康増進施設で本団および全8分団の新入団員と班長以上の分団幹部約130人が参加して平成27年度辞令交付式が挙行されました。

鈴木敏夫町長は「町域約5万鈔という広大な面積と町民の生命財産を395人という少ない団員数で守っていただき感謝している。これからも崇高な使命を全うするよう期待している」と激励しました。

諸田環団長は「団員が年々減少しているが訓練を重ね、町民を守り財産を守るといふ、使命感と責任感を持って団活動を遂行するようお願いしたい」と訓示しました。

●新入団員は次の19人の皆さん。
 ▼増田高宏(本部)、▼西原命美(同)、▼中森亮介(第3分団)、▼小泉成行(第4分団)、▼中村隼人(同)、▼平口竜矢(第5分団)、▼澤村季晋(同)、▼山本ダニエル(同)、▼高田紘介(同)、▼前澤峻(同)、▼岡本悟(第6分団)、▼藤森亮佐(同)、▼板谷康平(同)、▼松永翔希(第7分団)、▼中野祐也(同)、▼山田隆矢(同)、▼榊原崇展(同)、▼中村哲也(第8分団)、▼栗原颯我(同)



▲今年の新入団員は19人。本部には女性団員も入団した。(西原命美さん、前列③番目)



▲諸田団長から新入団員を代表して辞令を受ける中森亮介さん。(第3分団)



▲「誠実に消防の業務を遂行することを誓います」と新入団員宣誓をした増田高宏さん。(本部)

しっかりと自分の目で確認を 3/17

交通安全指導員による交通安全チェックを実施

島田警察署・交通安全協会島田地区支部は青部地区の高齢者約40人を対象に交通安全教室を開催しました。管内で高齢者の事故が増えている現状を示し、交通安全223運動などを説明しました。交通課の宮本係長は「交通安全に対する意識を高く持ち、今日の体験を周りの人に伝え、話題にしてください」と呼び掛けました。

参加者は交通安全指導員から運転や横断歩道通行のアドバイスを受け、運転をした澤谷作男さん(89歳)は「いつもより慎重に運転した。これからも安全運転に努めたい」と話しました。



交通安全に対する意識を再認識する機会となりました

3/14 消費者のニーズに応えたお茶作りを

町茶業振興協議会(会長:鈴木町長)主催の第10回町茶業者大会が開かれました



意見交換会で日本茶の魅力を話す同社の国際インターン生ら

第10回町茶業者大会が文化会館にて開催され、茶農家や茶商など約100人が出席しました。

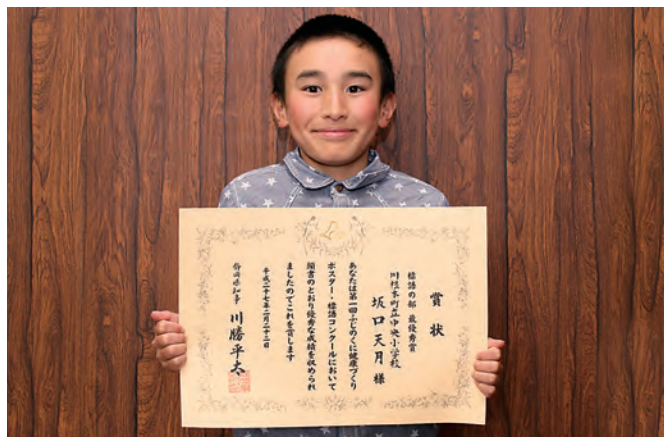
今年の全国茶品評会出品予定者の紹介や各品評会受賞者の表彰を行ったほか、町内農業団体による活動事例発表、京都府で茶の生産や販売を手掛ける「京都おぶふ茶苑」の喜多章浩代表やスタッフらを講師に迎えた記念講演が行なわれました。講演では同社による国外向けの販売戦略や茶畑オーナー制度などが紹介され、参加者は消費者目線の重要性を学ぶとともに、これからの茶業発展に向けて決意を新たにしました。

「家族と楽しむ食事」の大切さを標語に 3/13

県主催の標語コンクールで坂口天月君(中央小5年)が県知事賞に輝く

県と公益財団法人しずおか健康長寿財団が主催する「第1回ふじのくに健康づくりポスター・標語コンクール」において、食育をテーマとした部門で坂口天月君(中央小5年)の考案した標語「『おはよう』と笑顔が集まる 朝ごはん」が最高賞の県知事賞を受賞しました。

全校児童の前で森下正章校長から賞状を受け取った坂口君は「家族みんながそろった時の朝ごはんはいつでも笑顔で話しながら食べられるので、そんな楽しい時間を思い浮かべてこの標語を作りました」と笑顔で話しました。



見事に最高賞の「県知事賞」を受賞した坂口君